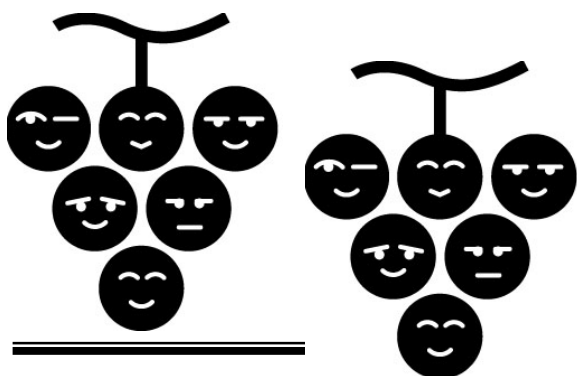


組合活動啓発のため、組合員以外の皆様にもお届けしています。

教育学部職員組合機関紙



マスカット

2013年度 第3号 (2014.4.10 発行)

1. 平成25年12月1日「犬島ツアー」

12月1日開催の「晩秋の犬島を歩く—精錬所美術館と家プロジェクト」と題するツアーには18名が参加、小春日和に恵まれて、ゆったりと一日を過ごしました。岡大からマイクロバスで宝伝港へ向かい、しばし連絡船を待つ間に一行の気分はすでに日常を離れていました。10分弱の船旅でいよいよ犬島上陸です。祭り寿司のお弁当で腹拵えして、銅製錬所の遺構を保存・再生した美術館へ。

スタッフによる案内を聞きながら廃墟を抜け、暗い入口を進んで行くと…「おおっ?」「わあ〜」「ほお〜」と思わず唸る驚きの仕掛けが! (まだ行ったことのない方、ぜひご自分で体験してみてください)。

その先には、現代美術家の柳幸典氏が三島由紀夫をモチーフに創り上げた展示が続きます。光、水、空気が循環する不思議な空間を堪能して建物を出ると、そこは海に臨む丘の上。傾きかけた煙突、溶鉱炉や発電所跡は迫力満点でした。さらに7つのサイトからなる家プロジェクトを、参加者それぞれのペースで巡りました。カフェでのんびり派からアートにどっぷり派まで、多様に楽しんでいただけたようです。



精錬所美術館 (迷路のようです)



精錬所美術館 (100年前から現存する煙突です)



犬島の家プロジェクト

2. 平成25年12月24日「お疲れさま会」

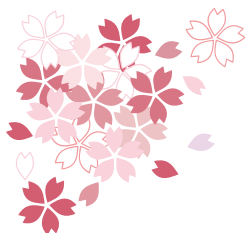
平成25年のお疲れさま会は、12月24日（金）、20時から、岡山ジョイポリスのぐりぐり家にて、開催されました。出席者は約25名。例年通り、食べ放題の焼肉と生ビールで、テーブルは賑わいました。委員長の赤木里香子先生の挨拶からはじまり、執行部三役の住野先生のメッセージで会場の雰囲気を盛り立ててくれた、多くの参加者が心ゆくまで楽しんだお疲れさま会でした。



美味しい焼肉と生ビールで、年末の疲れも吹き飛びました



3. 平成26年3月28日「お世話になった方々への感謝の会」



退職・異動する方々への日頃の感謝を込めて、昼食会を開催しました。出席者は24名（退職者3名）。

春らしいお弁当で異動・退職の方々を囲んでの和やかな会となりました。最後に田中賢二先生、門田新一郎先生、樫田健志先生から教育学部での思い出や参加の方々へのあたたかいメッセージをいただきました。

4. 平成25年11月19日「団体交渉」

平成25年10月には、団体交渉へのご質問・ご意見をいただきまして、ありがとうございました。各単組の質問・意見を執行委員会でとりまとめ、平成25年11月19日（火）に交渉に臨みました。詳細は、第171号の「組合だより」をご覧ください。（岡山大学職員組合のホームページからも閲覧できます）

5. 新規組合員募集！

いよいよ新年度が始まり、今年も多くの新任の先生方が岡山大学教育学部に着任されました。教育学部職員組合では、新規組合員を絶賛募集中です。教育学部職員組合は、楽しいリクリエーション企画も満載で、講座外の先生や事務職員の皆さんと親睦を深める絶好の機会にもなります。是非、教育学部職員組合にご参加下さい。組合に興味を持たれた方は、発達支援学系養護教育講座・松枝睦美 (matsueda@okayama-u.ac.jp) まで連絡下さい。